【御堂筋Ｋａｐｐｏ２０１３臨時救護に参加して】

管財課　三谷恭平

平成２５年５月１３日（日）、御堂筋Ｋａｐｐｏ２０１３に救護班として参加しました。当院からは４名が参加し、支部職員・機動救助奉仕団の方々と共に活動を行いました。

毎年、当院が臨時救護を担当している御堂筋Ｋａｐｐｏは、昨年までは秋に行われていましたが、今年は御堂筋フェスタとの同時開催という形で行われました。音楽やダンスのステージ、物産展、府内各地のゆるキャラが集まるなど、大阪の魅力を肌で感じることができるイベントでした。

私たちの役割は、救護所内での診療や、会場内に負傷者や体調不良者がいないか巡回することでした。救護所内では医療資材を使用しやすいように設置し、昼食を終えた直後、体調を崩された方が救護所に来られ、すぐに最初の診療が始まりました。晴々とした空の下、熱中症やケガをされる方も多いかもしれないと思っていましたが、最終的には受診者２名、幸いにも救急搬送は１件もないまま活動を終えることができました。

今回、私は救護班の一員として初めて活動に参加しました。振り返ると反省点もありますが、それ以上に多くのことを学ぶことができ、本当に貴重な一日となりました。この経験を活かせるよう、これからも積極的に様々な活動に参加していきたいと思います。

巡回ルートを確認する救護員と機動救助奉仕団